



レストハウス営業中です

旭山記念公園レストハウスは、毎日 10 時から 17 時オープンです。
森のレストラン「森のアリス」、今月は「いもち」250 円(税込み)の紹介です。
道産子のソウルフードともいえる「いもち」、甘醤油味には食欲をそそられます。
ソフトクリームも秋限定の新味「紫いも」「マロン」が登場です。
レストハウスは休憩だけでもご利用いただけます、ぜひお立ち寄りください！



旭山でいちばんの木いろいろ

旭山で一番高い木:ドロノキ①

第 1 駐車場に向かう道の東＝市街地側、柵の外にあるドロノキは、道路から見ても 20m 以上ありますが、道路から下の根本までさらに 10m 近く伸びており、つごう 30m くらいの大木です。



旭山で一番太い木:ハリギリ②、クリ③

トイレ横のハリギリは直径 80cm、周囲 280cm。
目立つ場所にずっと立っています。
しかし、「栗の木デッキ」のクリは、デッキより下の斜面に幹があり、大きさを測ることが難しいですが、直径 80cm を超えている可能性が高そう。
いつか測りたいです。



旭山で一番多い木その 1:シラカンバ(白樺)

旭山記念公園は半世紀ほど前、市民植樹により木が植えられ、育って森になりました。
当時植樹の一番人気シラカンバ。1,000 本以上が植えられました。
北国らしい雰囲気の木です。



旭山で一番多い木その 2:ミズナラ④

自然に生えた木であれば、どんぐりのなるミズナラが一番多いと思われます。
園内にも大木があります。



旭山で一番目立つ木:エゾヤマザクラ⑥

展望台の階段を上ると目に入る「一本桜」、エゾヤマザクラは、春には満開の桜、秋には色づく紅葉が出迎えてくれます。



旭山で一番きれいに紅葉するヤマモミジ⑤



第 1 駐車場近くの細い道沿いにあるヤマモミジは、樹形がきれい。
10 月中旬に紅葉します。

旭山で一番低い木:ヤマハギ

ヤマハギはマメ科、高さ 2m 程。毎年秋に細い枝や葉が枯落ち、太い幹だけが残し、春にまた細い枝や葉が伸びてきます。
「秋の七草」の萩、8 月には小さな赤紫の花が園内でも多く見られます。



タイトルにある①～⑥の樹木はこの地図のそれぞれの番号の場所にあります。

旭山野鳥メモ ⑦メジロ

④メジロ Japanese White-eye *Zosterops japonicus* スズメ目メジロ科
北海道では4月に渡来し10月までいる夏鳥だが、本州以南で留鳥。
メジロは上野公園周辺など東京でも緑地があればごく普通に見られる。
こちらではあまり低い位置に降りて来ないメジロも、東京では目線の高さまで降りて来る、こちらよりも身近に感じられる野鳥のひとつ。



森林性ではなく里山的環境とその周辺にすみ、旭山は適した場所。
メジロは北海道で生息域が広がっており、旭山でも15年前は少なかったが、
今ではカラ類とヒヨドリ並に多く見られる。いわゆる「地球温暖化」の影響なのかどうかは分からない。
メジロは甘い物が大好き、桜が咲くと蜜を吸いにやって来たり、ヤマグワの実を食べに来たりする。
内地では梅が咲くと寄って来るメジロの撮影に群がる人を「ウメジロウ」と呼び、今では春先の風物詩に。
庭でみかんジュースをコップに入れると飲みに来るといいますが、北海道では冬はいないので見たことはない。
昔は囀りを楽しむのに盛んに飼育され、どこ産が声がいいなどともてはやされていたが、今は法律で禁止。
他の鳥が囀らなくなった9月でもその賑やかな鳴き声が聞けるのは、なんというか、ありがたい。
ところで…メジロは決して目は白くない。白いのは目の周り。だけど英語でも「目白」とされている。

9月の野鳥トピックス

野鳥についての詳しい情報はホームページの野鳥情報をご覧ください、森の家までおたずねください。

- ★センダイムシクイ＝8月17日が今年最後の記録でした。
- ★クマゲラ＝8月後半から園内での観察情報が増えました。
- ★ヤマゲラ＝8月下旬から園内での観察情報が増えました。
- ★クロツグミ＝笹藪で「キュロキュロ」と鳴き時々姿が見られます。
- ★オオルリ＝時々囀りが聞こえますが少ないです。今月中に南に移動します。
- ★コサメビタキ、キビタキ＝9月はまだ時々見られます。
- ★シマエナガ＝8月下旬から群れでの観察情報が増えました。



旭山ニ=生き物図鑑 2019年9月 8月から9月の生き物たち



エゾリス



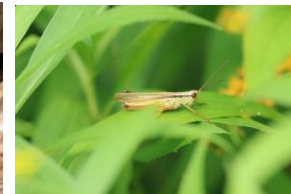
アリ浴びするハシブトガラス



ニホンカナヘビの子ども



アオダイショウの子ども



イナゴモドキ



今年多いオツネトンボ



ルリボシヤンマ



エゾゴマナ



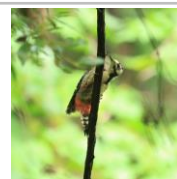
エゾノコンギク



タマゴタケ

編集 後記

旭山の動植物で「しりとり」遊びをしてみて気がついた。シジュウカラなどのカラの仲間と、アカゲラなどのキツツキの仲間など、「ラ」で終わるものが多い。
しかし一方、「ラ」で始まる名前…動植物、旭山ではいずれも思いつきません。
「旭山動植物しりとり」で勝つのは意外と簡単かもしれないですよ。



公式サイト

「アカゲラ通信」 第72号 2019（令和元）年9月6日発行

発行：（公財）札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所：〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先：電話 011-200-0311（土・日・祝日10時～16時）FAX 011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyaama/>